

第 1 1 回 かしてつ沿線地域公共交通戦略会議 会議録

会議の名称	第 1 1 回 かしてつ沿線地域公共交通戦略会議
開催日時	2012年7月20日(金) 13:30~15:00
開催場所	石岡市国府地区公民館 大会議室
出席者	<p>【出席者】 別紙出席委員一覧のとおり</p> <p>【欠席者】</p> <p>【事務局】</p> <p>石岡市企画課, 石岡市都市計画課, 小美玉市企画調整課, 小美玉市都市整備課, 関鉄グリーンバス(株)</p>
議題	<p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運行状況について ・ 地域公共交通活性化・再生総合事業の二次評価について <p>(議題)</p> <p>(1) 平成23年度事業報告・収支決算報告 平成24年度事業計画(案)・収支予算(案)について</p> <p>(2) その他 沿線の各活動について</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 【資料1】 報告事項 (1. 運行状況について、2. 地域公共交通活性化・再生総合事業の二次評価について) ・ 【資料2】 平成23年度事業報告・収支決算報告 平成24年度事業計画(案)・収支予算(案) ・ かしてつバスネットワークニュース第6号 ・ 視察対応状況 ・ かしてつ沿線の活動状況及びボンネットバスでバス専用道を走ろう報告
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 (傍聴者 4 人)
審議の内容 (審議経過、結論等)	
事務局	<p>会長挨拶, 座長及び各委員自己紹介及び挨拶 以降, 座長の進行により事務局報告並びに議題の審議を行った。</p> <p>(報告事項)</p> <p>【資料1】 をもとに事務局から報告</p> <p>○ 運行状況報告・・・小美玉市: 藤枝課長補佐</p> <p>○ 地域公共交通活性化・再生総合事業の二次評価報告・・・石岡市: 峯係長</p>
座長	何かご質問ありませんか?
委員	二次評価のお話を聞いてますと、皆さんのサポートによってできることは、かなりの改善があって、周りからすると一つの事業の展開としては全体としてはいいという評価だと思うんですけど、実際の収支ですね。実際これからですね。私が一番懸念しているのは、ただ皆さんでがんばってね、今先ほどありましたけれども、23年度の中で行政補助というものがなくな

	<p>る。そう言ったその、私は一番皆さんでがんばっていますよ。運営がどうなのか一番懸念しているんです。その辺のところ、もっと詳細に分かれば、先は見通しが明るいですよとか、そう言ったこと聞ければ、私も地元一議員としてうれしいところなんですけど、ひとつよろしくお願いします。</p>
<p>委 員</p>	<p>当社といたしましては、単独で運行していかなければいけないところがありますが、まず、事業計画等の改善を図っていきたくて考えています。まず、銚田と、どちらかと言うと銚田の街も新銚田駅に街の中心が移っている。小川エリアの運行について、若干の見直しを図って、例えば、新銚田駅まで乗っていない時間には、若干昼間の乗っていない時間の見直しを図ってですね、運行の効率化を考えながら、経営の体質強化を図って参りたいと考えています。</p>
<p>委 員</p>	<p>今力強いお言葉頂きまして誠にありがとうございます。やはりですね、形の中では、非常にいい形になってきていると思うんですよね。皆さんの個々のご努力があって、一般の市民の皆様も応援してくれている。しかしながら、やはり昔の電車が走っていたのと同じようにやはり経済収支というのが必ずついてくると思う。ただ今、関鉄さんが色々自分のところで考えてやっていくんだという力強いお言葉あったんですが、やはり上辺だけの形づくりでは運営はどうなのかと思う。正直言いまして私も十何年前ですか、あそこを関鉄さんから貰って、バスを走らせたらどうかと議会の中で話しました、その時は皆さん笑っていたんですが、現実になって、私も喜んでいるところではあるんですが、最終的には、今の状況で行くと、関鉄さんに負担をかけるのではないか、その時に運営自治体、きちっと経済面での援助ができるのか、やはりその辺のところまできちっと突き詰めてやっていかないと、来月からバスが走らなくなった。とかそういったことはないと思いますけれど、大きな企業でやってるわけですから、やはり、そう言ったことをもっと深く、ただ報告でいい結果ですよ、だけではなく、結果はこういう結果ですけど、将来を見据えた時には、もっともっと現実的なもので、皆さんと検討していかなければいけないというのにも必要なのかと思っています。</p> <p>関鉄さんの力強いご答弁ありがとうございました。以上です。</p>
<p>会 長</p>	<p>地元自治体として昨年度まで国のご支援を頂いて、助成して自主運行して、今年度から本格運行を始めた訳ですけど、その本格運行にあたりまして、グリーンバスさんの方では、JRの乗り継ぎの改善であるとか、一番ベストな時刻表の見直しをやっていただいて、利用率を上げようとして頂いていますので、自治体としては、サポートをしていく、今年度は、ソフト面でのサポートを含めて利用客数が落ちないように努力していきたいと思えます。</p>
<p>座 長</p>	<p>落ちないようにではなく、利用率を伸ばして頂ければと思います。いろんな意味でご支援賜ればと思います。やはり予算等が関係してきますので、議会のお考えも重要ですのでご支援頂ければと思います。</p> <p>経営に係る情報等もあるんでしょうけど、今年度の状況と（昨年度の）収支がどうだったのかということをご報告して頂いて、出せる範囲で結構ですけど、それについての議論、具体的なあり方について、この検討委員会で議論させて頂ければと思っておりますので、よろしくお願い致します。</p>

冒頭、鈴木会長からご発言がありましたけれども、東日本大震災で被災地の方で鉄道のかわりにBRTで、鉄道事業者さんの方から切り出されまして、視察等が急増していることをございます。私のところにも、色んな人から取材で意見聞かせて下さいということがあったんですけど、どうなんでしょうか。わからないことがありますけど、鉄道事業者さんはBRTで行こうかなと決心させたと伺っております。そうした場ですね。やっぱり、こちらが先輩ですし、日本で初めてですし、色々表彰も頂いておりますし、さらに利用率が上がっていくことが必要だと思っております。その1つは、きちんと順全に収支が取れる、採算が取れるように私も色々ケアしていきますので、その前に地域との一体化、みんなのかしてつバスを育てていこうという話と、これちょっと議論していただければ有難いと思うんですけど、視察に来られた方の多くがですね、思ったよりゆっくりですね、走行速度が、頻度は鹿鉄時代に比べて上昇しています。定時性も非常に良くなりました。運賃はちょっと安くなりました。運行時間帯も拡大しています。

若干、速達性のところがちょっと良くない、そんな見劣りはしていませんけれどちょっと不具合かなというところがありまして、やはり安全性が第一なのでその安全性を有する範囲の中でということなんですけれど、やっぱりBRT バス、ラピット素早い、トランジットでございますので、その辺、努力できる所は色んな所でお話させて頂きながら、協力して頂ける部分はあるのではないかなと思っておりますので、今の高野委員のお話に触発されて申し上げさせて頂きたいと思っております。何かこのことについてご意見とかご発言ございませんか。

(議題)

事務局 (1) 平成23年度事業報告・収支決算報告について
【資料2】をもとに事務局(石岡市吉川主任)から説明、川田委員から監査報告

座長 今の一連の事業計画及び決算報告に関しまして、ご質問等がございましたら、お願いしたいと思います。

(異議なし)

よろしいですか。
それでは、ご承認して頂いたことにしたいと思います。
ありがとうございました。

次の議案であります、平成24年度事業計画(案)・収支予算(案)の審議に移りたいと思っております。

平成24年度事業計画(案)・収支予算(案)について
【資料2】をもとに事務局(石岡市吉川主任)から説明

座 長	何かございますか？
委 員	24年度の事業計画の中で、沿線イベントを活用したPR活動という案があるのですが、どのようなことを考えていますか。
事務局	沿線イベントとは、例えば石岡のお祭りや産業祭、小美玉市の茨城空港で行う産業祭など、バス停沿線に色んなイベントがございますので、利用者を増やすような形でPRしたいと考えています。
座 長	質問ではないのですが、予算案のところに関連して、昨年度の決算では事業費が実証運行経費で約8百万ありまして、このうち利用促進活動費等色々書いております。内訳というのはどの程度のものなのでしょうか。どうしてこのような質問をするかというところで、例えば8百万円全体が実証運行の経費と仮定すると各駅（バス停）の定期的割合の幅がございますので、年間で3万人分くらいかなと思うんですよ。その3万人くらいだとすると、1日100人で済むことになるんですよ。今1000人超えているだけでも、1100人、あと10%ぐらい増やせば、先ほど、高野委員の方からご心配がありました、自立的に安定的にということで、そういう検討していただければ、目標が具体的にいいのかなと思いますので、ご説明頂ければありがたいなと思いますので、私の計算では大体そんなもんなんですかね。
委 員	その位かと思えます。
座 長	もし、今年度から本格運行で、色んな所から支援が減っていく状況でございますけど、具体的にあと100人どうすると増やせるのかというところですね。その後で、フリーディスカッションを今日行えればありがたいと思っています。
委 員	座長の方から、1日100名というお話がありましたけど、石岡ではお祭りとかございますね、その時にですね、会長さん居られますけど、駐車場、これが非常に手詰まり、お祭りだとスポットの利用客になると思いますが、お祭りのときに運動公園の駐車場を利用する。4人で来ると出たり入ったりしますから、かなりの量になるんですね、これだけでも、うまく考えれば、100人のすべて補うとは思いませんけれど、かなり、3日間で負担できるのではないかと、そんなことも、ただ駐車場が空くということではなくて、そう言ったことを詰めていけば、それが、後々そういうことがしなくても100人増えてくれればありがたいですが、現在のところでは、何でもそうですけど、あと少しが大変なんですよ。その100人あたりが大変だと思うんですけど、会長が企画部長でもありますんで、その辺は融通性をもって行きますと、かしてつ（関鉄グリーンバス）さんがニコリ笑ってくれるのではと思うんですけど、石岡で行政で負担、かかるかと思えますけど、かしてつ（関鉄グリーンバス）さんに笑って貰う。そういった考えを1つ持って頂ければ良いのかと思います。行政では考えればできるかと思えますので、私の思いついた案ですけど、ご検討いただければと思います。

会 長	お祭りの時なんですけど、昨年度も関鉄グリーンバスさんにご協力を頂きまして臨時便を出していただいて、積極的に、ご指摘のように運動公園を使わせていただきました。今年度も臨時便を出して頂いて、尚且つ、沿線住民の方に臨時便の時刻表などを入れて積極的に利用して頂けるよう更にご周知に努めて行きたいと思っております。
委 員	小美玉市さんにも駐車場ございますよね、そういう所も協力して頂ければ、より一層、確かに車を置いてバスに乗ることは、1つの負担になるかもしれませんがそれでも、そういったこともできればよろしいことかと思っておりますので、行政間で出来れば幸いと思っております。
委 員	石岡市の産業祭、この時に何か別枠のバスが出ておりますが、これを石岡市街の中心地からおいで頂くバス、かなりの人数がおいでになりますので、その辺のところ検討して頂ければと思っております。
座 長	ありがとうございます。 その他の最後の方で、フリーディスカッションさせて頂きたいと思っております。 もしご意見がなければ、平成24年度事業計画及び収支予算についても、ご承認して頂いたとしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。 (異議なし) ありがとうございます。 それでは、議事はこれで終わりでございます。5番のその他についてでございます。
事務局	委員さんの方からお話ということで伺ってますので、南台2丁目の区長さんでもあります川田委員さんよりご報告をお願いできればと思っております。
委 員	○平成23年度の活動報告 「みんなで乗ろう かしてつバス」キャンペーンについて かしてつバス利用促進協議会ニュース「渋滞無縁！かしてつバス」 についての報告
事務局	○かしてつバス沿線の活動状況報告
座 長	アジサイ4000株はどのようにして調達するのですか。
事務局	市で予算化しておりまして、苗木は市でご用意する予定でございます。ただ、植栽につきましては、市の方、それからバス事業者さんとか沿線の方にお声掛けをして一緒に植えるという形をとっていきたくて考えております。
座 長	4000株はすごい量だと思います。延長にすると相当な長くなりますし、また、名物になるのかなと、愛着とか知名度が増える。石岡でこういう楽しみをやっていただくことになればいいなと思っておりますし、そういうのが、先程の100人に繋がって行くのかなと思っておりますので、本当に色々な方々のご努力と汗と時間に感謝したいと思います。ありがとうございます。

事務局	参考資料：かしてつバス視察等受入状況について説明
座長	笹川団長にお聞きしたいんですけど、石岡商業の所属ですよ。午前中に雨の日に、生徒さんを送迎する車が多くて。石岡商業の前は結構多いと聞いていますけど、石岡商業自体、沿線からちょっと離れていますけど、5、6分ですよ。それと、雨の日の渋滞対策として、雨の日バス使ってよというのは結構大事だと思うんですけど、そういう活動でやって頂ければありがたいとかありますか。いかがですかね。
委員	雨の日はバスを使って欲しいというのはありますけど、使っていない人に聞くと、お金がもったいないという意見が多くて、親に送ってもらったりとか、近くだったら歩いて来てしまうという意見が多くて、グリーンバスさんに安くしてもらって、利用促進という形で今後活動していきたいと思えます。
座長	もうちょっと安くならないかということですね。
委員	現状でも大分安いとは思って、後は、乗りたいと思えるようなことができたらと思っています。
座長	送ってもらうということに関しては、運賃を支払う、定期を買うということはないんですけど、ガソリン代がかかったり、お母さんの時間を潰しているわけですよ。そういう見えない形でコストがかかっているんですよ。そういう情報なんかも、お母さんが決めて、お父さんが決めて、何かいい方法で展開していくのかなと思いますので、色々相談させていただきます。
委員	先ほど、皆さんからのご意見等をいただきありがとうございました。心強い限りでございませう。 ある学校で自転車の事故が重なり自転車の通学を相当規制している、認めないなどかなり禁止してくれている学校が増えて頂いて、バス利用者が増えているということがあるんですが、その辺は、沿線から通学する生徒さんもいるかとは思いますが石岡駅から自転車で来る生徒さんは多いのですか。
委員	自転車で来る人は少ないですけど、傘をさして歩いてきてしまう生徒が多くて、やっぱり、駅に家が近くないという生徒さんも、歩いては車で来てしまう。
委員	歩きや、自転車で通学する生徒さんが少しでもバスを利用していただけるとありがたい。我々バス事業者としても考えていきたいと思えますので今後ともよろしく願います。
委員	雨の日はタダにしてもらったほうがいい。そうすると皆乗るから。
委員	アピールから始まって、ガイドマップで始まったり、昨年の産業祭には、協賛店の永井製菓さんとタイアップして、2日間4時間ですけれど100円

	<p>くらいのお菓子を販売した。ガイドマップ等は産業祭の時400位配布なんかもしたところです。</p> <p>昨年行った「乗って当てようキャンペーン」ということで、乗って得する場ということ、少しでも弾んで頂ければということ、利用促進ということ、乗ってみて得するもののかなと考えて、次までステップまで色々な場面がありますが考えています。</p>
委員	<p>本年2月に開催された会議の資料を拝見いたしますと、BRTの整備効果というもの、バスの利用状況調査、利用実態調査、沿線住民アンケート調査等拝見させて頂きました。関東地整では、BRTの導入前に交差するすべての道路の国道や県道の交差点改良する際のデータとして、平成20年3月に現在のBRT路線の周辺の国道355号を中心した周辺の交通量調査、渋滞状況調査、バス運行調査を基礎データとして、詳細に行っております。こうした詳細の交通量データというのは、県さんにはデータをお渡したようなんですけど、この会議の場では、過去にこちらからこうした話をしていなかったようでございますので、今後、より詳細な整備効果等に関する調査が必要になった場合には、こういった事前の調査を行っておりますので、BRTの整備効果をより大々的にお示しするようなことを検討する場合には、是非、このデータをご活用して頂ければと思っております。</p>
座長	<p>そういう効果をアピールすることは大事だと思います。ご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>石岡駅の橋上化は、この利用に相当大的な影響が出るのではないかと思いますので、乗り継ぎの便とか、その辺の進捗状況を教えて頂ければありがたいのですが。</p>
委員	<p>石岡駅の橋上化事業に向けて、具体的に進めているわけですがございますけれど、その中にBRT、石岡一高下から曲がって、ステーションパークの方に曲がっております。暫定的な形で運用してはございますけど、東側に用地を確保してございまして、橋上化と一緒に整備していくという段取りで進めてございます。そういう中で、平成26年度末を目標に事業化を進めてございます。それに伴い、常磐線の踏み切りの危険箇所の解消や時間的に短縮が図られると考えてございます。</p>
座長	<p>そういうことが、相乗的にいい影響を及ぼしてくれると思います。</p> <p>議案については、これくらいにさせて頂きたいと思いますが、最後に言いたいことありますか。</p>
委員	<p>利用促進とは逆行しているかと思いますが、かしてつバス以外の車を走行しているのを、何回か見たことがあるんですけど、滅多に通らないけど、偶々通っただけでも数回目にしたことがあるんですけど、そういう走行を特別に許可しているのか、そのままにしておくと、他の所有者に自由に出入りするようなことになりがちではないかと思いますが、どうなんでしょうか。例えば、運送業者のトラックを何度か見たことがある。</p>

委員	道路の維持管理する業者があるんですが、それについては、許可申請がありますから、それについては、許可を出しております。それ以外で何台か確かにあるかと思いますが、具体的に許可は出しておりません。中に入らない方法としては、柵があるものですから、柵を閉めて頂ければ、一般の車が、それを上げて入ることはないと思いますので、なるべく柵を閉めることによってトラブルというのは防げるかと思います。
座長	運送業者が入った所を、目撃されたということですか。そういうのは、通報していただいたほうがいいですね。
委員	開通後は目にしたことはないのですが、一般道とは違うという遮断機をもう少し、バスが通過した後、もう少し時間的に早く閉まってもいいのかと、間違っって入ってしまう要因ではないかと思います。色々調整していると伺っているのですが、どうでしょう。
委員	運転手さんが信号を手動で発信して、ゲートが開くような状態だったんですが、手間取るということで、自動的に信号を絶えず発信していて、通過後30秒ですかね、また、細かい交差点には、遮断機がないところもありますので、間違っって入ってしまうところもあるようです。私共も地元を支えられている部分もありますし、間違っって入ってきた方を前提に、気をつけて下さいという話で、トラブルになるようなことまではできないところですので、警察と石岡市、小美玉市と協力して指導や周知を繰り返していきたいと思っています。
事務局	専用道への進入ということでお話がありました。それについて、私達、石岡警察署さんのご協力のもと、過去2回、直近ですと18日に専用道で指導をしていただいた状況になっております。朝の時間帯ですと、住宅団地から石岡駅に向かう方が、自転車で行かれている状況でございました。そういった状況もございますので、石岡警察署さんと一緒に取締・指導をしまして、1回目にやったときは、1時間に20件ぐらいいた状況なんですけども、2回目については、その半分ぐらいに減った状況でございますので、引き続き指導を協力してやっていきたいと思っています。
座長	事故が心配ですので、是非、指導をお願いしたいと思います。色々なご意見ありがとうございます。特に意見がないようでございますので、本日の会議を終了したいと思います。ご協力いただきまして、ありがとうございます。
司会	石田座長どうもありがとうございました。また、委員の皆様には長時間にわたり、熱心なご協議をいただきまして、誠にありがとうございました。 それでは、以上ももちまして、「第11回かしてつ沿線地域公共交通戦略会議」を閉会といたします。 大変お疲れ様でございました。